２０２５年 第４週　（１月２０日～１月２６日）の感染症発生動向調査情報

＜今週の内容＞

１　インフルエンザについて（※依然、警報レベルとなっています。）

２　新型コロナウイルス感染症について

３　管内の感染症発生状況（上記２疾患以外のもの）

１　インフルエンザについて

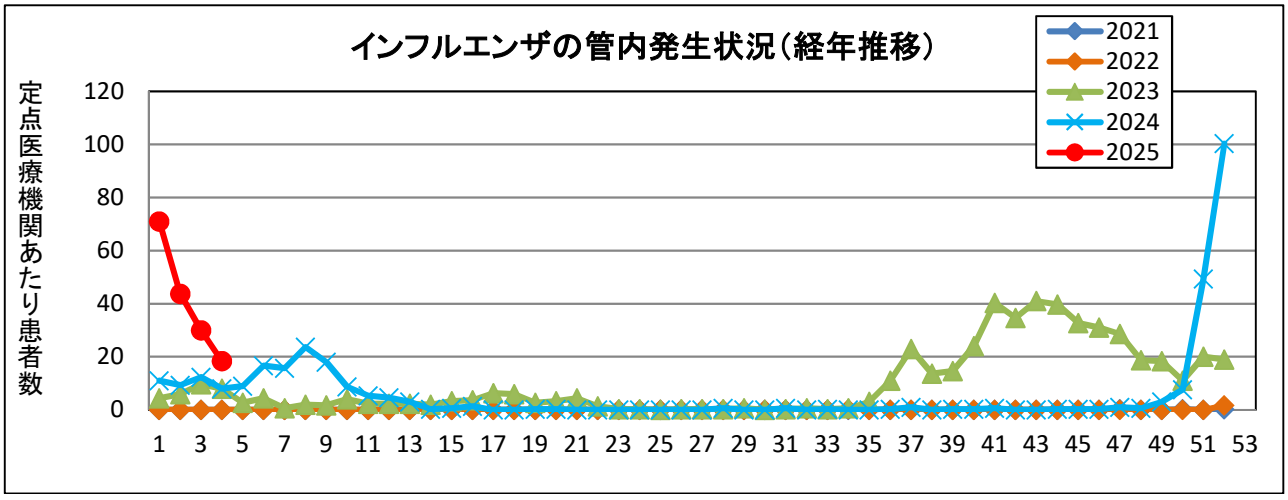
管内のインフルエンザの定点あたり患者数は、今週 18.33 人で、先週（30.00 人）から減少しましたが、終息基準値（10.00 人）以上であり、依然、警報レベルとなっています。兵庫県内の定点あたり患者数も今週 9.01 人で、先週（17.25 人）から減少しました。

直近の５週間に県内の定点医療機関から報告された患者 30,620 人の年齢分布では、5～9 歳が 24%、0～4 歳が 20%で、15 歳未満が全体の 60%を占めています。

また、県内の学校等において、当所管内分２件を含め、今週 100 件（先週 103 件）の臨時休業が報告されています。

社会福祉施設等においては、今週 10 件（先週 21 件）の集団発生が報告されています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。



＜感染症に関する情報＞

◆兵庫県ホームページ

インフルエンザ疾患の発生状況（学級閉鎖・集団発生）

兵庫県インフルエンザ情報センター

◆国立感染症研究所ホームページ

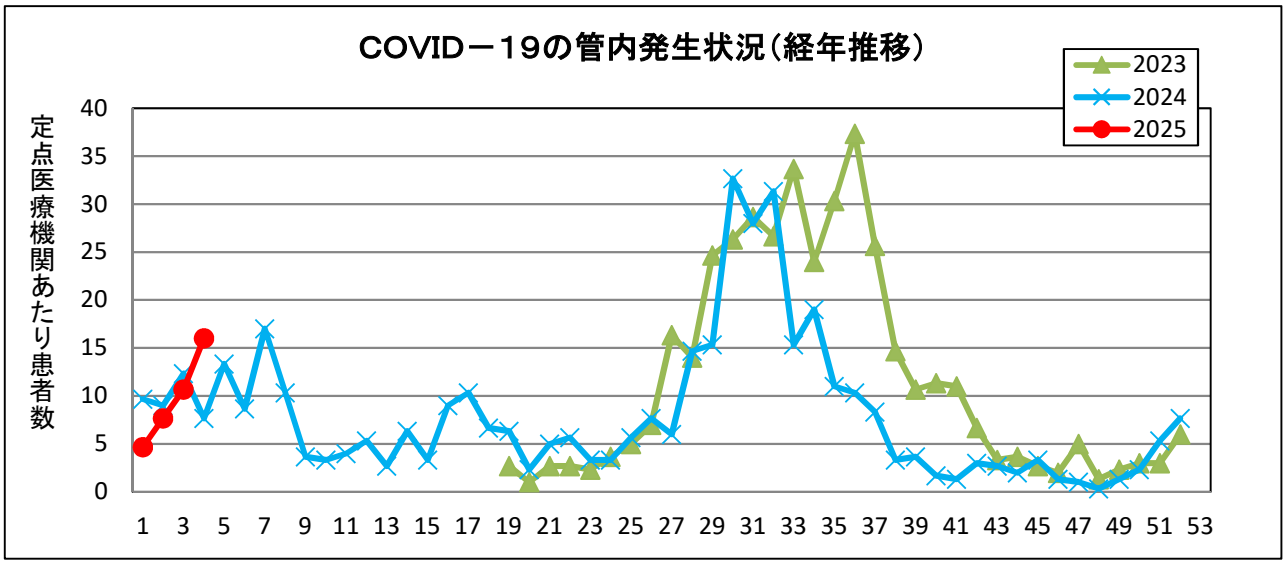
インフルエンザ

2　新型コロナウイルス感染症について

管内では、定点あたり報告数は今週16.00人（先週10.67人）で先週から増加し、兵庫県内の定点あたり報告数も今週4.93人（先週4.37人）となり、先週から増加しました。地域別では、当所管内が16.00人と最も多く、赤穂保健所管内9.67人、福崎保健所管内9.00人となっており、年齢別では、10歳代が18%と最も多く、次いで5～9歳が15%となっています。

また、県内の社会福祉施設等においては、当所管内1件を含め、今週12件（先週18件）の集団発生が報告されています。

県民の皆様には引き続き3密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願いします。



注）2023年5月8日から新型コロナウイルス感染症は定点把握になりました。

＜感染症に関する情報＞

◆兵庫県ホームページ

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する情報

兵庫県感染症情報センター

◆厚生労働省ホームページ

新型コロナウイルス感染症について

◆国立感染症研究所ホームページ

新型コロナウイルス（COVID-19）関連情報ページ

3　管内の感染症発生状況（新型コロナ以外のもの）

（1）管内の全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症）

第４週は、報告はありませんでした。

(2) 定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症）

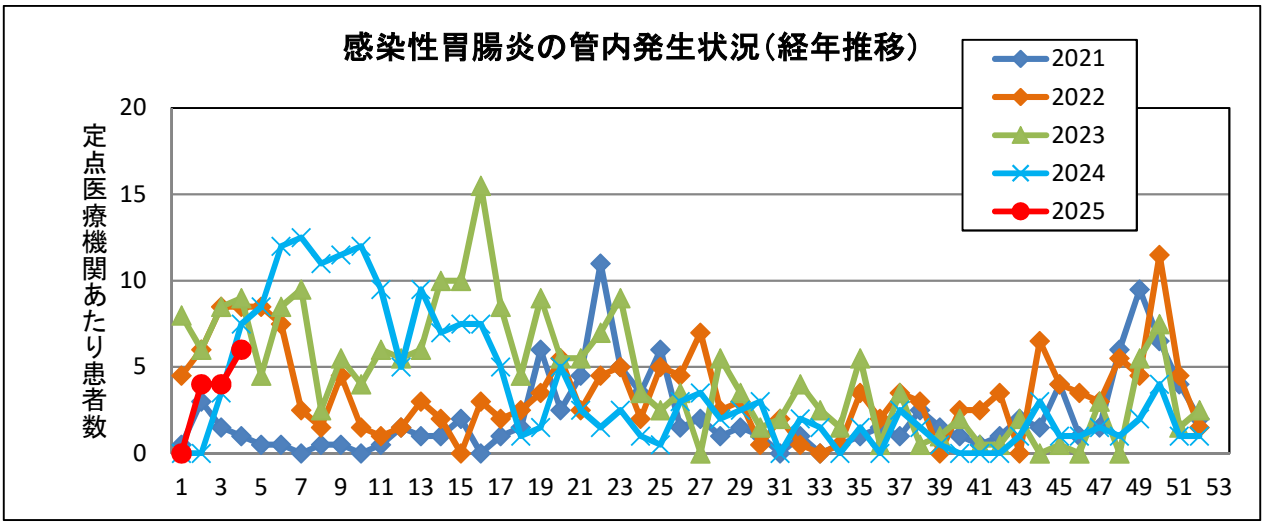
（２０２５年４週）※定当：定点当たり患者数

インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		COVID－19	
報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当
55	18.33	–	–	–	–	–	–	12	6	–	–	–	–	–	–	–	–	48	16

ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎4(ロタウイルス)	
報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当	報告	定当
–	–	–	–	…	…	…	…	–	–	–	–	2	2	–	–	–	–

管内では、感染性胃腸炎の定点あたり患者数が 6.00 人で、先週（4.00 人）から増加し、兵庫県でも 6.80 人で、先週（5.13 人）から増加しました。

トイレの後や、調理・食事の前には、石けんと流水で十分に手を洗うようにしてください。また、便や嘔吐物を処理する際は、使い捨て手袋、マスク、エプロンを着用し、処理後は石けんと流水で十分に手を洗ってください。カキなどの二枚貝を調理する際は、中心部まで十分に加熱してください。



＜感染症に関する情報＞

◆兵庫県ホームページ

感染性胃腸炎（ノロウイルス等）について

◆国立感染症研究所ホームページ

感染性胃腸炎とは